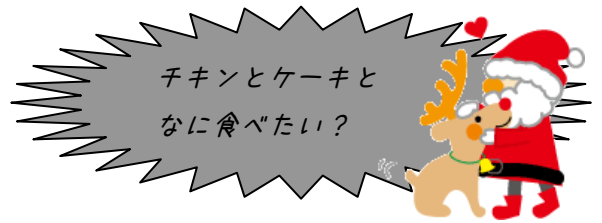


図書館のイチオシ



チキンとケーキと
なに食べたい？

エコ・ラッピング《大和書房》正林恵理子/著

& もっとエコ・ラッピング《大和書房》正林恵理子/著

イルミネーションで街がキラキラしてくると、一気にクリスマスモードに突入って感じがするよ☆プレゼントをもらうだけでもうれしいけど、ステキなラッピングがしてあると、何が入っているのかさらに期待がふくらむ♪この本を見れば、紙コップや封筒など、身近な素材を使ってラッピングができちゃうよ。缶のプルトップってこんな使い方ができるんだ〜と目からウロコでした☆ 【H385.9/エ】【H385.9/モ】



ケータイ名作文学 銀河鉄道の夜《ゴマブックス株式会社》宮沢賢治/著

宮沢賢治の作品、「銀河鉄道の夜」、「注文の多い料理店」、「風の又三郎」、「雨ニモマケズ」が入っているよ。賢治の作品は学校の教科書にも載っていたりするので、みんなも読んだことがあるかもしれないけど、改めて読んでみるとこんな話だったっけ？と思うかも。「銀河鉄道の夜」はテレビで紹介されたり、絵本になってたりと、部分的には知っているつもりだったけど、全部読んでみたらけっこう考えさせられたよ。

「風の又三郎」や「雨ニモマケズ」も好き♪

【F913.6/ミヤ】



ぜんぶ食べたい♪





図書館のイチオシ



ぐでたま哲学《大和書房》サンリオ/著

ぐでたまたま ぐでたまたま♪でおなじみのぐでたまの本が出たよ！「三秒坊主」、
「かわいい子には無理をさせるな」など、何ともぐでたまらしい迷言がいっぱい☆
ぐでたまのやる気のないぐでととした姿に癒される。疲れたときに開いてみれば、
思わずクスッと笑ってしまうかも。たまにはぐでたまみたいに力を抜くのもいいよね☆

【726.5/7】



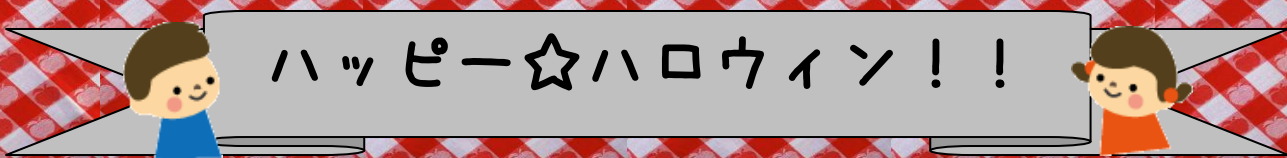
いとみち《新潮社刊》越谷オサム/著

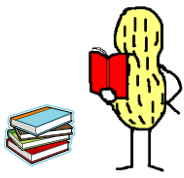


バイト先の制服ってバイトを決める上で大事なポイントの1つだよね☆高校生のいとも濃紺のワンピースのメイド服にあこがれて、津軽メイド珈琲店でバイトすることに決めた。“おかえりなさいませ、ご主人様”が、“おがえりなさいませ、ごスズん様”になってしまうほど濃厚な津軽弁を話すいとは、笑いが止まらない。人見知りによく転び、オムライスにケチャップで絵を描くのも苦手というドジっ子だが、癖のある先輩メイドや店長、オーナー、さらには常連のお客さんにも励まされ、少しずつ成長していく。コレを読むと津軽弁がうつつちゃうかも。

続編も要チェックだ☆

【F913.6/コシ】





図書館のイチオシ



世界遺産イエーイ!! 《扶桑社》旅ブログ「世界遺産イエーイ!!」/著

今年の夏はどこか行く? まだ決まってないのなら、世界遺産をめぐる旅に出てみる!? 中国の万里の長城、ペルーのマチュ・ピチュ、エジプトのピラミッドなどの有名所から、こんなところあるんだ~というものまで、全513の世界遺産が紹介されているのがこの本☆中にはセネガルのゴレ島という負の世界遺産もあり、考えさせられるよ。著者の1号さんと2号さんは夫婦で513の世界遺産を4年間で回ったそう。実際に行っているのだから、見どころや困ったこと、注意点も満載で、読み応えバツグン! 読み終わった後は世界一周旅行をした気分!? 【G290.9/セ】

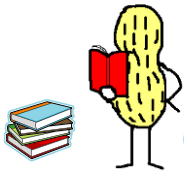


お面屋たまよし 《講談社》石川宏千花/著、平沢下戸/画



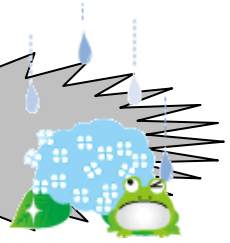
面作師・仁王次^{じおうじ}のもとで修業をしている太良^{たいら}と甘楽^{かんら}は縁日でお面を売り歩く面作師見習い。面作師とは文字通り面を作り、それを売ることによって生活をしている。普段の縁日では「お面屋たまよし」の屋号でお面を売っている2人だが、ある客が来たときには「魔縁堂」という裏の屋号を使って面を売る。ある客とは“妖面”を買いに来た者のこと。面を付けている間はなりたい姿にしてくれる面、“妖面”は、外せなくなると人として生きていくことができなくなる諸刃の剣。なりたい姿になれるっていうのはちょっと試してみたい気がするけど、外れなくなったら…と思うとなかなか手が出せないかも。それでも妖面を求めるお客さんは今日も太良と甘楽のもとにやって来る。続編もあるよ☆【913/イ】





図書館のイチオシ

明日は
晴れるかな??



女子の国はいつも内戦《河出書房新社》辛酸なめ子/著

学校生活で人間関係ってけっこう重要だよ。特に、女子の人間関係はとってもデリケートな問題★うまく立ち回らないと思わぬトラブルに巻き込まれることも…。そんな女子の生態や女子の国での生き残り方など、いろいろわかつちゃうのがこの一冊。女子の人間関係で悩んでいる子や、女子の生態に詳しくなりたいそこのキミ！ぜひ読んでみて。大人になってからも、職場やママ友の間で女子の国は存在するので、中高生のうちに鍛えておくとも将来ラクかも☆

【159/シ】



神様は勝たせない《早川書房》白河三兎/著



もうすぐワールドカップ開幕☆サッカーファンもそうでない子も、試合が気になっちゃうよね。開催国となるブラジルには、『神様は勝ちたくない者を勝たせない』という格言があるんだって。

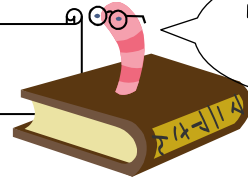
この本の舞台は中学サッカーの首都圏大会、県予選の準々決勝当日。ある問題が発生し、チームの士気は上がらず、プレイにも精彩を欠いていた。前半0-2で折り返し、後半何とか2-2まで追いつくも、延長戦で決めきれずPK戦に突入。2人ずつ蹴り終わった時点でスコアは0-2。絶望的な状況の中、それでもチームはまだ諦めていなかった。なぜなら、『神様は勝ちたくない者を勝たせない』から。守護神・潮崎をはじめとする部員が、それぞれの思いを抱えながら試合に挑んでいる姿に、どんどん引き込まれるよ。果たして、サッカーの神様は勝たせてくれるのか!?

【B913.6/シラ】

楽し、難し、
言語の「8」

PAPAのイチオシ

晴「読」雨読が
いいね!



朝日新聞校閲センター長が絶対に見逃さない間違えやすい日本語《すばる舎》前田安正/著

「新鮮な魚介類に舌〇〇〇を打った。」の〇〇〇に入るのは、「つづみ」？それとも「づつみ」？

「濡れ手であわ」の「あわ」は、漢字で書くと「泡」？それとも「粟」？

「いっかんの終わり」の「いっかん」は、「一貫」？それとも「一卷」？

「なかなかいいアイデアが思い浮かばず、やっと見つけた苦肉の策だよ。」

「彼女は入社2年目で、プロジェクトリーダーを務めるには役不足だ。」

それぞれどこが間違っているかな？

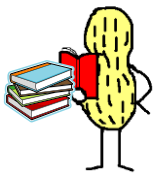
わかっている人には当たり前。わからない人にとっては、今さら人には聞けないんだけど、でも間違えるとちょっとカッコ悪い…そんな日本語表現たくさん集めました。新聞社の校閲ってスゴイ！まずはクイズと思ってトライしてみよう。答えを知っていても、なんでそんな表現になったのかわからないものも多いはず。チェックしておけば、国語のテストにも役立つ、かもね！

【レファレンス 810.4/A】



虹が見たい!!





図書館のイチオシ



あたらしいことわざ絵辞典 かんさい味《パイインターナショナル》ニシワキタダシ/著

ことわざって聞くとどんなイメージ?? 難しい? 古臭い? 国語の勉強みたいで苦手? そんなことわざのイメージがガラリと変わるのではと思うのがこの本☆「開いた口へばたもち」は「パーカーのフードにあめちゃん」、「自画自賛」は「自分のファッションほめちぎる」と思わず笑ってしまうものばかり。かんさい味になっているのがミン☆他にも“まったくあたらしいことわざ”というのもあり、友達同士で新しいことわざを作ってみるのもいいかも。おもしろいだけじゃなく、ちゃんと意味や近いことわざも載っていて国語の勉強にもなる、一石何鳥にもなっちゃう本だ。これを読んでことわざマスターを目指そう!!



【917/ニシ】

退出ゲーム《KADOKAWA 角川書店》初野晴/著



頭脳明晰、黙っていれば美少年のハルタとツッコミ担当の千カは幼なじみ☆吹奏楽の甲子園、“普門館”を目指して奮闘中…のハズなんだけど、消えた硫酸銅の結晶を探したり、全面真っ白なルービックミューブの謎を解いたり、なぜだかいつも事件に巻き込まれる。ハルタと千カのやり取りもおもしろいけど、出てくる登場人物たちがなんとも個性的☆こんなおもしろい人たちがいる学校生活なら毎日楽しそう!? ハルタと千カの名(迷?)コンビが高校の謎に立ち向かう! 果たして普門館には行けるのか!? 続刊「初恋ソムリエ」「空想オルガン」「千年ジュリエット」も合わせてどうぞ☆

【F913.6/ハツ】



PAPAのイチオシ

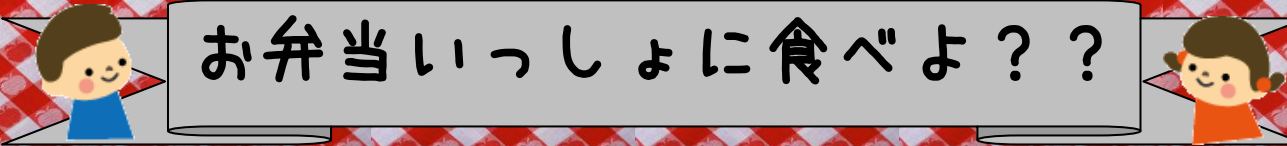
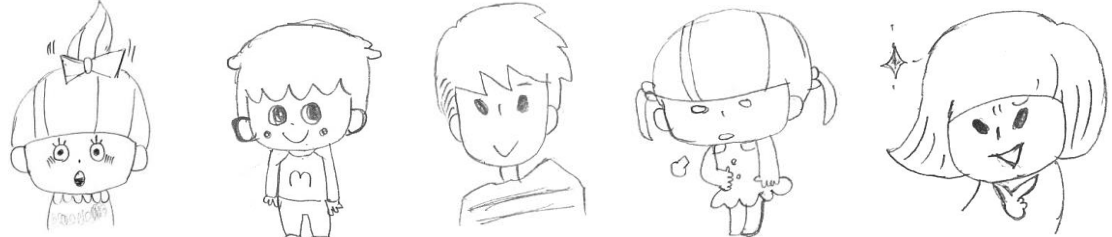


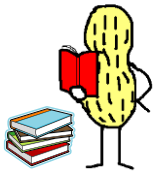
HENTEKOボールペンイラストbook《日本文芸社》日本文芸社/編

その昔、せっせとマンガのイラストを描いていたパパ。中二の学級文集はほとんどDr.スランプのイラストで埋まっていた。高二の文化祭ではクラリス・ド・カリオストロを描いたっけ…。が、ふと気がつけば、何も描けず、描いてみたいモノすら思い浮かばなくなっていた! ウチの娘は「NAOUTO」や「OGI」のキャラを、チラ見もせず描いているというのに…。これはちょっとイカン! ということで、手に取ってみたこの本。自分の趣味とはちょっと違う絵柄だが、とりあえず休火山並みに眠っていた絵心と呼び覚ますことに挑戦! そうしたら、おお…まあまあ…一応、描ける…ではないか、すごいぞこの本!! 基本はボールペンのみで、難しい道具は一切使わず、何ならエンピツ一本でもオッケーという、お手軽なところがスバラシイ。マンガ・アニメは好きだけど描くのは苦手という人は、この出来栄えに勇気づけられてくれ! (失笑)

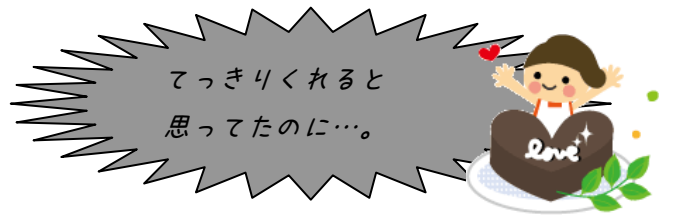


【726.5/へ】





図書館のイチオシ

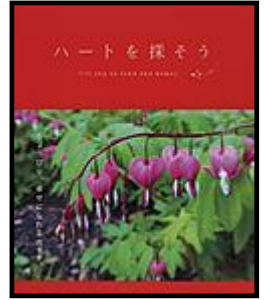


てっきりくれると
思ってたのに…。

ハートを探そう《ネコ・パブリッシング》陰山惣一/編

もうすぐバレンタインデー☆誰かにチョコを渡す予定はある？落花はちょっと良さげなチョコを自分のために買うんだ～!!たくさん種類があるから迷っちゃう♪バレンタインのチョコといえば、ハート形が定番だよ。この本は、ハートに見えるものを集めた写真集。ふと見上げた空にハートの形をした雲があったり、てんとう虫の背中の模様がハートだったり、普段は気づかないところにハートっていっぱいかくれているのかも☆思わぬところで見つけるとうれしくなっちゃう。さあ、ハートを探してみよう！

【748/ハ】



初恋素描帖《メディアファクトリー》豊島ミホ/著



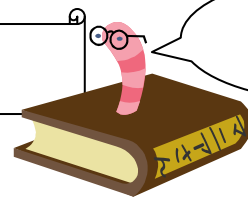
恋愛って楽しかったり、辛かったり、いろんなことがあるよね。好きな人に素直になれない、好きな人に振り向いてもらえない、友達と同じ人を好きになる、同性が好き…そんな中学2年生の恋模様がいっぱい詰まった一冊☆それぞれの子にそれぞれの恋愛ストーリーがあって、自分と似たような経験や思いをしていると感じるストーリーもあるはず。同じ事柄でも登場人物それぞれの視点で書かれているから、いろいろな見方ができるよ。思うようにならないことも多い恋愛だけど、どの恋も上手くいきますようにって応援したくなる。今恋愛中の子も、そうじゃない子も、恋の甘酸っぱさを感じたい人におススメ☆

【F913.6/トシ】

けっこう何でも
アリの産業「6」



PAPAのイチオシ



甘党は
自分にチョコを
あげるのだ!!

インコとおしゃべりーキモチがわかれば、もっとなかよし！《誠文堂新光社》コンパニオンバード編集部/編

パパの家ではその昔、インコを数羽飼っていました。妹二人は手にのせたり、肩にとまらせたりして、とてもかわいがっていたものです。しかしある日、まだ幼稚園児だった下の妹が、かわいさのあまり思わずインコをギュッ!!!と抱きしめてしまい(そのまま昇天)、自分のお姉ちゃんに大層怒られたという、ちょっとダークな思い出があります。

というわけで(もないのだが)、歌をうたったり昔話を語ったりするインコの姿が動画サイトにとてもたくさんアップされている今日このごろ、生き物と気軽に楽しくコミュニケーションをとりたいキミにお勧めの一冊。インコが見せる様々なしぐさから、インコが今どんなモード(ハッピー/イヤイヤ/おあそび)なのかを解説しながら、上手におしゃべりさせるためのコツをアドバイスしてくれます。基本は、相手の目を見て、心を込め(ただし一方的に思いをぶつけるんじゃなく)、根気よく(でもくどくならない程度に)話しかけること。おしゃべりしてくれたら褒めてあげよう。ご褒美をあげるのもオッケー。ボディランゲージを交えて伝えるのもいいけど、あまりにくさい芝居は感づかれるそうなので注意しよう(インコに見破られるのはかなり恥ずかしいぞ…)！インコたちのキュートなセリフも楽しいよ。

【本館ポピュラー H646.8/イ】



ぜんぶ食べちゃったの!?

